

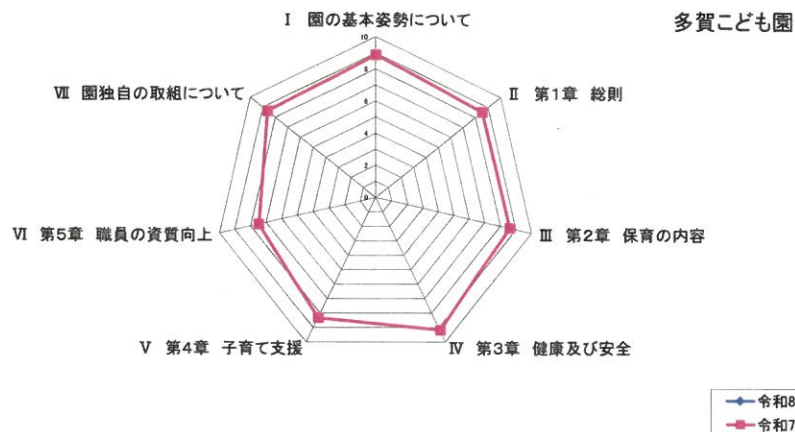
<評価方法>

十分理解できている(十分できている)…◎ 理解している(できている)…○ ふつう…▲ 努力が必要…×

集計結果（◎と○の割合を集計）

評 価	1回目（令和7年8月31日）		2回目（令和8年2月28日）	
	◎	○	◎	○
I 園の基本姿勢について(5項目)	88.9%			
II 第1章 総則(37項目)	85.2%			
第2章 保育の内容(33項目)	85.7%			
第3章 健康及び安全(13項目)	86.2%			
第4章 子育て支援(4項目)	91.7%			
第5章 職員の資質向上(6項目)	83.3%			
III 園独自の取組について(2項目)	75.0%			

令和7年度 保育士のための自己評価チェックリスト



今年度の評価点

- ・職員が思っていることを出し合いながら話し合うことができた。フリー保育教諭がどのクラスのことも理解して協力体制ができている。
- ・職員間のコミュニケーションは充分に取れている。クラス関係なく全職員で全園児の保育をしている。
- ・園全体会議で、災害時の対応について話し合うことができた。

今年度の課題点

- ・災害時や緊急時の対応が不十分。
- ・色々な考えを持ち、話し合いの場を持つことは大切なことだと思う。一つ一つ意見を出し合い解決していきたい。

次年度の改善点

- ・クラスで困っていることなどを職員間で共有し対策を考える。
- ・情報共有ができるよう工夫する。
- ・自分の意見を伝えたり、他の人の意見を聞いて悩みなどお互いに和らげられるようにしていきたい。
- ・避難訓練で本当に起こった時にパニックにならないよう、一つ一つどのように動きどんな役割分担ができるか考え直したらよいと思う。
- ・全園児の情報の共有、細かいことでも教えてもらいたい。